

平成27年度事務事業評価シート(26年度実績)

◎基本情報

事務事業名	学校安全施設整備事業		担当部署	教育委員会 教育総務課(室)	
総合計画体系			根拠法令計画など	学校教育法第5条、地方自治法第180条8、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条第1項第7号都市公園における遊具の安全確保に関する指針	
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	事業期間	開始	平成 <input type="text" value="18"/> 年度
政策(中項目)	3	たくましく生きる力を育むまち なんと			終期
(小項目)	教育行政				
施策	1	教育行政の充実			
基本事業	7	安全で安心な教育環境の整備充実			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 市内の幼稚園・小中学校に設置している設備等														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	児童生徒たちが安全に、かつ安心して遊び学べる施設環境を整備していくために、老朽化し危険な状態にある遊具の撤去や設置、施設の改修、防犯設備など安心確保のための設備整備をおこない安全な学校施設とする。														
事業計画	26年度に何を計画していたか	未整備の幼稚園・小中学校を継続して実施する。 また、平成26年度からの6カ年の計画で、未整備の学校に対し、「防犯カメラとセンサーライト」の配備を進めていく。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業対象件数のうち改修や設置などにより改善する学校施設・遊具件数</td> <td>76</td> <td>96</td> <td>126</td> <td>146</td> <td>166</td> <td>件</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位	事業対象件数のうち改修や設置などにより改善する学校施設・遊具件数	76	96	126	146	166	件
指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位										
事業対象件数のうち改修や設置などにより改善する学校施設・遊具件数	76	96	126	146	166	件										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	26年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	現地調査や校長ヒアリング等により、各学校施設で安全上・防犯上設置や改修が必要な施設設備を集計し、早急に対応すべき事案について予算内で整備を行った。 また、平成26年度以降に6カ年の計画で「防犯カメラとセンサーライト」の整備を進めるため、現在の設置状況調査を実施した。						
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他							
指標名		25年度実績	26年度実績	27年度目標	28年度目標	29年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	前年度までに改修や設置を行った件数	37	76	106	126	146	件
	2	年度中に改修や設置を行った件数	39	30	20	20	20	件
成果指標 対象にどのような効果があったかを示す指標	事業対象件数のうち改修や設置などにより改善する学校施設・遊具件数		76	106	—	—	—	件
	目標達成率(実績/目標)			110.4	—	—	—	%
今年度の進捗状況	計画どおり	事業全体の進捗状況		計画どおり				

(千円)

財源内訳	平成26年度	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
		当初予算額		0	0	0	0	10,000	10,000
		全体予算額		0	0	0	0	10,000	10,000
		決算額		0	0	0	0	9,445	9,445
		繰越額		0	0	0	0	0	0
	人件費		正規職員(6,878千円/人)	臨時職員(2,023千円/人)	総人件費		総事業費		
		0.0	0.0	0	9,445				

事業費推移	年度	25年度決算	26年度決算	27年度	28年度	29年度
	事業費	9,341	9,445	10,000	10,000	10,000
	うち一般財源	9,341	9,445	10,000	10,000	10,000
	人件費	0	0	0	0	0
	総事業費	9,341	9,445	10,000	10,000	10,000

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値	所見欄
①活動に対する評価	有効性	A:有効性があった	安全上・防犯上設置や改修が必要な施設設備を行うことにより、園児、児童、生徒の安全な教育環境を確保できた。
	効率性	A:効率的だった	現地調査や、学校からのヒアリングにより、緊急性が高いものから優先して、対策を実施した。
②成果に対する評価	指標名	事業対象件数のうち改修や設置などにより改善する学校施設・遊具件数	
	目標	96	件
	実績	106	件
	評価	A:目標を達成できた	
③総合的な評価		A	当初の計画以上の整備を行うことができた。 計画に沿って、事業を進めることができた。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	平成26年度より計画的に整備を行っていくこととした「防犯カメラとセンサーライト」の整備についても、引き続き、各学校・園に対し、整備を進めていきたい。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H27年度	○老朽化し危険な状態にある遊具の撤去や設置、施設の改修、防犯設備など安心確保のための設備整備を行う。 ○未整備の学校に対し、「防犯カメラとセンサーライト」の配備を進めていく。			
	H28年度	○老朽化し危険な状態にある遊具の撤去や設置、施設の改修、防犯設備など安心確保のための設備整備を行う。 ○未整備の学校に対し、「防犯カメラとセンサーライト」の配備を進めていく。			